

一般社団法人静岡県設備設計協会
平成27年度第1回理事会議事録

- 1 開催場所 一般社団法人静岡県設備設計協会事務所
- 2 開催日時 平成27年4月28日(火) 午後3時から午後5時20分まで
- 3 現在理事数及び定足数 現在数7名、定足数4名
- 4 出席理事 三ツ井幹雄、山森繁、佐野富士雄、植田賢司
名波睦生、神谷保孝、齊藤隆幸、
- 5 出席監事 中村健一
- 6 その他出席者 村松 宏、杉山 敬、中山 巧、大塚 優、
川端猛真、手塚正一、市川倫代
- 7 決議事項
 - (1) 第1号議案 第3回定時総会について
 - (2) 第2号議案 平成26年度事業報告について
 - (3) 第3号議案 平成26年度収支決算について
 - (4) 第4号議案 役員を選任について
 - (5) 第5号議案 平成27年度収支予算の修正について
- 8 報告事項
 - (1) 平成27年度理事会の開催予定について
 - (2) 事務局の体制について
 - (3) 会員の退会について
 - (4) 平成27年度年会費の納入状況について
 - (5) 委員会報告について
 - (6) 地区会報告について
 - (7) 協会経理について
 - (8) その他
 - ・平成27年度事業計画について
 - ・Sepa-HP 会について

9 会議の経過概要及びその結果

(1) 開会

司会者の山森繁専務理事から開会が宣せられた。

(2) 会長挨拶

三ツ井幹雄会長から挨拶がされた。

(3) 定足数確認

山森繁専務理事から、本日の出席理事は7名で定款第32条の規定に基づき定足数の充足を確認し理事会が成立していることが報告された。

(4) 議長及び議事録署名人

山森繁専務理事から、議長には定款第31条の規定に基づき三ツ井幹雄会長が当たること、及び議事録署名人には定款第33条の規定に基づき三ツ井幹雄会長と、中村健一監事になることが報告された。

(5) 議事

〈決議事項〉

① 第1号議案 第3回定時総会について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から議案の説明がされた。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認し承認された。

② 第2号議案 平成26年度事業報告について

第3号議案 平成26年度収支決算について

議長は、両議案は相互に関連があるため一括審議をする旨を述べ、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から議案の説明がされた。

議長は、中村健一監事に監査報告を求め、中村健一監事から監査報告がされた。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認し承認された。

③ 第4号議案 役員を選任について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から議案の説明がされた。会長から、当初山森氏が理事候補になっていなかったが、理事候補になってもらいたいとの意見があった。また、平成26年度に立ち上げた「50周年記念事業準備特別委員会」は山森委員長のみを残すこととし、50周年に係る事業の検討については、広報委員会、総務委員会、理事会等に山森委員長が加わり記念誌、記念式典等を検討し、会員全体で記念事業に取り組む形を取りたいとの意見があった。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認し承認された。

④ 第5号議案 平成27年度収支予算の修正について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から議案の説明がされた。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認し承認された。

〈報告事項〉

① 報告事項1 平成27年度理事会の開催予定について

報告事項2 事務局の体制について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明がされた。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

② 報告事項3 会員の退会について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明がされた。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

③ 報告事項4 平成27年度年会費の納入状況について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明がされた。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

④ 報告事項5 委員会報告について

議長は、名波睦生総務委員長、佐野富士雄技術委員長、中山巧広報委員に説明を求め、順次説明がされた。

総務委員会からは、「設備設計・監理受注実績」の編集、発行について、今後の発行継続の可否について検討をしていきたいとの意見があった。

技術委員会からは共同事業について、これまでは設備協会中部支部と当協会との事業を展開してきたが、設備協会より今後は東部支部も加わって事業を進めていきたい旨の意見があったことを伝えた。

広報委員会からは、広報誌37号の発行については、50周年記念号とすること、通常の広報誌プラス記念誌の内容を盛り込んだものとし、記念式典の記事の掲載はしないで、次回の広報誌、又HPへアップしていくこと等の報告があった。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

⑤ 報告事項6 地区会報告について

議長は、中部地区会の報告を村松宏中部地区会幹事長に説明を求め、村松宏中部地区会幹事長より説明がされた。

また、植田賢司東部地区会幹事長より5月19日(火)に東部地区会の開催予

定の報告があった。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

⑥ 報告事項7 協会経理について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明がされた。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

⑦ その他

・平成27年度事業計画について

議長は、今回の理事会は、次期役員との引継を兼ねているので先の理事会で承認を受けているが引き継ぎ事項として平成27年度事業計画についての説明をするよう山森繁専務理事に求め、山森繁専務理事から説明がされた。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

・Sepa-HP 会について

議長は、山森繁専務理事に説明を求め、山森繁専務理事から説明がされた。

議長から出席理事に意見を求めたところ「異議なし」の声があり、議長は全員異議ないことを確認した。

議長は、以上で平成27年度第1回理事会の議事のすべてを終了したことを宣言し、議長職を解いた。

(6) 閉会

山森繁専務理事から閉会が宣せられ、午後5時20分に散会した。

10 添付資料

(1) 平成27年度第1回理事会次第

以上、この議事録が正確であることを証するため議長及び議事録署名人において、次に記名押印する。

平成27年4月28日

議 長 会 長 三ツ井 幹雄
(代表理事)

監 事 中村 健一